

5.にぎわいと活力あふれるまちづくり

商業

Commerce

■現況及び課題

市内には5つの商店街振興組合と1つの商店街協同組合が組織されていますが、商店街の多くは地元中心の小規模経営で発展してきました。

近年、大規模駐車場を完備した郊外型大型店や、*ロードサイド型店舗、コンビニエンスストアなどに買物客が流出しています。反面、駐車場不足、経営近代化・合理化の遅れ、後継者不足や経営者の高齢化など、厳しい状況下にある既存商店街の活力は年々低下してきています。

まちの顔であり、地域のコミュニティの場となっている既存商店街は、高齢者や社会的弱者をはじめ市民にとって大切な買物の場となっています。そのため、消費者ニーズに対応するとともに、地域の特性を生かし、買物客や地域住民が憩いの場として利用できる公共空間を形成し、魅力ある商店街づくりを進めていく必要があります。

卸売業は繊維品関連が多く、そのほとんどが他社企画品を取り扱う問屋であり、繊維工業と同様に活力が低下してきているため、より付加価値の高い製品の取り扱いや、流通構造の変革に迅速に対応できる機能が求められています。

用語解説

ロードサイド型店舗...幹線道路沿いの比較的大型の店舗。



「がまグネット」のホームページ

www.sangyou.nrc.gamagori.aichi.jp/syoren/main.html

商 業

[施策の体系]

1. まちづくりと拠点整備
2. 商店街の活性化
3. 経営基盤の強化
4. 経営の近代化

基本方針

まちづくりと一体となった商業基盤の整備を推進し、商店街の活性化を支援するとともに、中小商業者の組織の強化・再編成を促進し、経営の近代化や経営基盤の強化充実に努めます。

施 策

1 まちづくりと拠点整備

中心市街地における市街地・商業基盤などの一体的整備により、活力ある商業の集積を図り、地域の特性、個性、資源などを生かした魅力あるまちづくりを支援し、商業の振興を進めます。

特に、本市の核となる蒲郡駅を中心とした市街地においては、中心市街地活性化基本計画に基づいて、市街地・商業基盤などの一体的整備を進めることにより、地域の活性化を図ります。

2 商店街の活性化

消費者ニーズの多様化、高度化に対応するため、地域の特性を生かした魅力ある商店街づくりを支援します。

また、共同駐車場の整備、空き地や空き店舗の活用、さらには、地域住民が気軽に利用できるサロン型コミュニティを形成するなど、商店街の周辺整備を支援します。

3 経営基盤の強化

新しい経営感覚を持った経営者を育成するため、商工会議所などの関係機関と連携し、経営診断、指導、助言、研修などの相談支援体制の充実に努めるとともに、経営の安定と施設、設備の近代化のため、各種融資制度の充実を図り、利用者の有効活用を促進します。

また、経営体質の強化を図るため、中小商業者の組織の強化・再編成を促進し、商店街の共同化、協業化事業を支援します。

4 経営の近代化

中小商業者の経営の近代化を促進するため、インターネットをはじめとした情報技術（IT）の導入・充実に支援します。

5.にぎわいと活力あふれるまちづくり

■主な事業・計画

事業名	概要	計画期間		事業主体
		前期	後期	
商店街ソフト事業支援制度	中心市街地活性化基本計画に位置付けられた商業の活性化に係るソフト事業の支援			組合
がまごおり商店街「げんき塾」活動支援	商店街の活性化を新しい角度から考える「げんき塾」の活動への支援			民間
中心市街地活性化基本計画の推進	中心市街地活性化基本計画に位置付けられた商業の活性化に係る諸事業の推進			蒲都市

●掲載資料

卸小売の推移

区分		昭和60年	昭和63年	平成3年	平成6年	平成9年
卸売業	商店数	382	379	436	388	331
	従業員数(人)	2,508	2,647	2,820	2,623	2,347
	年間商品販売額(万円)	17,598,269	15,680,098	19,421,396	15,610,891	13,355,759
小売業	商店数	1,414	1,410	1,345	1,257	1,181
	従業員数(人)	4,816	5,159	4,936	5,597	5,316
	年間商品販売額(万円)	7,170,608	7,796,524	9,029,024	9,486,636	8,978,885
合計	商店数	1,796	1,789	1,781	1,645	1,512
	従業員数(人)	7,324	7,806	7,756	8,220	7,663
	年間商品販売額(万円)	24,768,877	23,476,622	28,450,420	25,097,527	22,334,644

資料：商業統計調査

●掲載資料

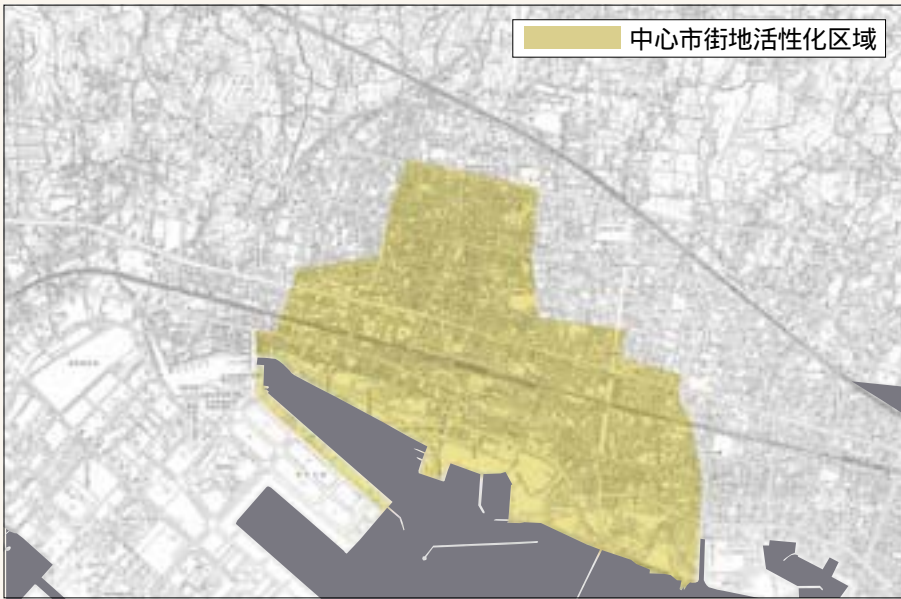
飲食店の推移

区分	昭和61年	平成元年	平成4年
商店数	390	367	348
従業員数(人)	1342	1,333	1,331
年間商品販売額(万円)	720,649	699,741	781,327

資料：商業統計調査

●掲載資料

中心市街地活性化区域



●掲載資料

業種別商店数

小売業：平成9年6月1日現在
飲食店：平成4年10月1日現在

